

西奴(せいぬ)

資 料

短冊『戸塚なる人の翻亭の帰りに別れを乞けるに即興して
寸の間の たのしみなるぞ ほととぎす せいぬ』

作 者

不明-1793(寛政5). 8. 12

伊勢(三重県)山田生まれ。

白井鳥酔に俳諧を学ぶ。鳴立庵6代庵主となる。俳諧のほか
大蔵流狂言や茶道に通じる。

参考文献

『鳴立庵記』(山路閑古／著 鳴立庵 1974

[地域 K93. 61／36(50441864)])

